

江東区健康増進計画・食育推進計画 がん対策推進計画を策定

パブリックコメントの結果公表

健康施策推進の基本方針となる「江東区健康増進計画(第二次)・江東区食育推進計画(第三次)・江東区がん対策推進計画(第二次)(平成31〜35年度)」を策定しました。

策定にあたっては、学識経験者や関係団体・区民等の代表による協議会で検討を行うとともに、パブリックコメント(意見募集)を実施し、89人の方から108件のご意見が寄せられました。計画の全文は、区ホームページ、こうとう情報ステーション(区役所2階)、健康推進課(保健所2階)、および各保健相談所・図書館で4月25日(木)から閲覧できます。

「基本理念 総合目標本計画では基本理念を「ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち」と定め、これに基づき、各分野の施策を推進するにあたり計画全体が目標とする2つの総合目標を定めました。

・健康寿命の延伸
・生活の質の向上

「計画の趣旨」わが国の平均寿命は世界で最も高い水準に達している一方で、急速に高齢化が進んでいます。また、生活習慣病にかかる人が増加し、死亡者の6割を占めています。健康寿命の延伸・生活の質の向上を目指すため、3計画を一体的に策定し、関係団体、区民ともにライフステージに応じた健康づくりを進めていきます。

計画の概要

「区民の健康状況」

(1) 65歳健康寿命(※)

男女ともにおおむね上昇傾向にあります。平成28年で男性82

「計画の趣旨」わが国の平均寿命は世界で最も高い水準に達して

シェン先生のおもてなし英会話

レッスン31「緊急時の英語①(災害直後)」

災害が多いこと知られている日本ですが、日本にきている外国人のほとんどは災害のための訓練を受けていません。今回は万が一のときに困っている外国の方を見かけたら何を伝えるべきか、考えてみましょう。

- 怪我はないですか? : Are you injured? (アー・ユー・インジャード?)
- 急いで避難してください: Please evacuate quickly (プリーズ・イヴァキユエイト・クイックリー)
- 緊急避難所は〇〇です: The evacuation point is (ザ・イヴァキユエーション・ポイント・イズ・〇〇)



「Are you injured?」は「Is everything okay?」でも代用できます。二番目に出てきた「evacuate」とは「避難する」に適する英単語ですが、もっとシンプルに「run away(ラナウェイ)」, つまり「逃げて」でもOK。また、外国の人は近くの避難所がどこにあるか知らないこともあります。そういう時は、「学校に行ってください」などと教えてあげましょう。「Evacuation point」(避難所)という言葉が出てこなくても、「Go to the school」と伝えたり、「Follow me」と言って、一緒に行くのも手ですよ。 図 オリンピック・パラリンピック推進課連携・調整係 ☎3647-5513、FAX3647-8459

プラン策定の趣旨

平成31年度よりおおむね10年の区の放課後児童クラブ、放課後子ども教室の事業運営の基礎となる「江東区放課後子どもプラン」を策定しました。策定にあたり、パブリックコメント(意見募集)を行い364件の意見が寄せられました。なお、計画の冊子は、区ホームページ、地域教育課窓口(区役所6階)、こうとう情報ステーション(区役所2階)、各きつずクラブ、児童クラブで閲覧できます。

この間、女性就業率の上昇等に伴い、児童・保護者のニーズが変化しており、放課後の居場所の「量の確保」に加え、「質の向上」が求められています。これら状況を踏まえ、国は平成30年度「新・放課後子ども総合プラン」を策定し、放課後児童クラブの待機児童解消に向けた受け皿の整備等を目標としたところです。本プランは、国

課後児童クラブと放課後子ども教室の連携・一体型事業「きつずクラブ」の整備を進め、現在全46の小学校等において、きつずクラブが運営されています。この間、女性就業率の上昇等に伴い、児童・保護者のニーズが変化しており、放課後の居場所の「量の確保」に加え、「質の向上」が求められています。これら状況を踏まえ、国は平成30年度「新・放課後子ども総合プラン」を策定し、放課後児童クラブの待機児童解消に向けた受け皿の整備等を目標としたところです。本プランは、国

の目標に基づき、放課後児童クラブ、放課後子ども教室における取組みの方向性を示すものとして策定します。

「量の確保」
方針3 放課後児童クラブにおける保留児童対策
方針4 放課後児童クラブ利用方法の弾力化と放課後子ども教室の開所時間の見直し
方針5 放課後児童クラブにおける開所時間の見直し
方針6 放課後児童クラブにお

江東区放課後子どもプランを策定 パブリックコメントの結果公表

「区の考え方」平成31年度より国民健康保険の特定健康診査の受診率は近年横ばい(平成28年度:39.4%)で、6割以上の方が未受診となっています。

「目標年次」
平成31年度よりおおむね10年の取組み方針を示します。
※本プランではこのうち前期5年の取組み方針を示します。

「体制づくり」
方針9 地域との連携と積極的な情報発信
方針10 業務の効率化等による持続性の高い運営方法の推進

「計画の体系」
本計画では、基本理念と総合目標を実現するため、次の6つの分野別目標を定め、各施策の展開を図っていきます。

「区民の健康状況」
男女ともにおおむね上昇傾向にあります。平成28年で男性82

「区民の健康状況」
男女ともにおおむね上昇傾向にあります。平成28年で男性82

「区民の健康状況」
男女ともにおおむね上昇傾向にあります。平成28年で男性82

「区民の健康状況」
男女ともにおおむね上昇傾向にあります。平成28年で男性82

食品中の放射性物質の検査結果

区では、区内で売られている食品や小中学校の給食用の食材などを検査しています。3月に、区内で売られている食品5検体、給食用の食材20検体(小中学校4校で各5検体)の合計25検体を検査しましたが、いずれからも放射性セシウムは検出されませんでした(検出下限25ベクレル/kg)。なお給食用の食材は、調理する前日に検査をしています。詳細は区ホームページをご覧ください。[小中学校についての問合せ] 学務課給食保健係 ☎3647-9177、FAX3647-9053 [その他検査全般に関する問合せ] 保健所生活衛生課食の安全係 ☎3647-5812、FAX3615-7171